

清水町町民アンケート集計結果

①【性別(人)】

| | | | | | | | | |
|----|------|-------|----|------|-------|------|-----|------|
| 男性 | 259人 | 41.6% | 女性 | 335人 | 53.8% | ※無記入 | 29人 | 4.7% |
|----|------|-------|----|------|-------|------|-----|------|

②【年齢】

| | | | |
|----|--------|----|-------|
| 1 | 20歳未満 | 58 | 9.3% |
| 2 | 20～24歳 | 32 | 5.1% |
| 3 | 25～29歳 | 45 | 7.2% |
| 4 | 30～34歳 | 43 | 6.9% |
| 5 | 35～39歳 | 60 | 9.6% |
| 6 | 40～44歳 | 41 | 6.6% |
| 7 | 45～49歳 | 45 | 7.2% |
| 8 | 50～54歳 | 52 | 8.3% |
| 9 | 55～59歳 | 44 | 7.1% |
| 10 | 60～64歳 | 48 | 7.7% |
| 11 | 65～69歳 | 65 | 10.4% |
| 12 | 70歳以上 | 81 | 13.0% |
| 13 | ※無記入 | 9 | 1.4% |

③【居住地区】

| | | | |
|----|------|-----|-------|
| 1 | 清水市街 | 324 | 52.0% |
| 2 | 御影市街 | 114 | 18.3% |
| 3 | 字清水 | 26 | 4.2% |
| 4 | 字下佐幌 | 13 | 2.1% |
| 5 | 字人舞 | 7 | 1.1% |
| 6 | 字熊牛 | 35 | 5.6% |
| 7 | 字美蔓 | 9 | 1.4% |
| 8 | 字御影 | 24 | 3.9% |
| 9 | 字羽帯 | 7 | 1.1% |
| 10 | 字旭山 | 48 | 7.7% |
| 11 | 清水町外 | 7 | 1.1% |
| 12 | ※無記入 | 9 | 1.4% |

④【職業】

| | | | |
|---|----------------------|-----|-------|
| 1 | 農業・畜産・林業 | 95 | 15.2% |
| 2 | 製造業 | 20 | 3.2% |
| 3 | 建設業 | 14 | 2.2% |
| 4 | 商業 | 24 | 3.9% |
| 5 | 運輸・通信業 | 8 | 1.3% |
| 6 | 公務員・団体職員 | 91 | 14.6% |
| 7 | その他職業 | 102 | 16.4% |
| 8 | 学生・無職・ 専業主婦・年金受給者 | 257 | 41.3% |
| 9 | ※無記入 | 12 | 1.9% |

⑤【町内在住年数】

| | | | |
|---|--------|-----|-------|
| 1 | 5年未満 | 89 | 14.3% |
| 2 | 5～9年 | 53 | 8.5% |
| 3 | 10～14年 | 36 | 5.8% |
| 4 | 15～19年 | 96 | 15.4% |
| 5 | 20～24年 | 48 | 7.7% |
| 6 | 25年以上 | 294 | 47.2% |
| 7 | ※無記入 | 7 | 1.1% |

⑥【転入の有無】

| | | | |
|---|---------------------------------|-----|-------|
| 1 | 清水町で生まれ、ずっと町内に住み続けている | 163 | 26.2% |
| 2 | 清水町生まれ、その後町外へ引っ越したが、再び清水町に戻ってきた | 102 | 16.4% |
| 3 | 清水町外で生まれ、就学・就職(転職含む)を機に転入してきた | 117 | 18.8% |
| 4 | 清水町外で生まれ、3以外の理由で(家族の仕事等)で転入してきた | 198 | 31.8% |
| 5 | その他 | 30 | 4.8% |
| 6 | ※無記入 | 13 | 2.1% |

⑦【居住形態】

| | | | |
|---|------------|-----|-------|
| 1 | 一戸建て(持家) | 425 | 68.2% |
| 2 | 一戸建て(賃貸) | 25 | 4.0% |
| 3 | 集合住宅(民間賃貸) | 46 | 7.4% |
| 4 | 公営住宅 | 30 | 4.8% |
| 5 | 社宅等 | 29 | 4.7% |
| 6 | その他 | 58 | 9.3% |
| 7 | ※無記入 | 10 | 1.6% |

⑧【世帯人数】

| | | | |
|---|-----------|-----|-------|
| 1 | 単身(一人暮らし) | 106 | 17.0% |
| 2 | 2人 | 197 | 31.6% |
| 3 | 3人 | 122 | 19.6% |
| 4 | 4人 | 112 | 18.0% |
| 5 | 5人以上 | 76 | 12.2% |
| 6 | ※無記入 | 10 | 1.6% |

⑨【同居者】

※⑨は複数回答のため集計しない

【問1】あなたは、清水町に誇りや愛着をもっていますか。(1つ回答)

| | | | |
|---|------------|-----|-------|
| 1 | はっきりと持っている | 129 | 20.7% |
| 2 | 漠然と持っている | 219 | 35.2% |
| 3 | どちらともいえない | 146 | 23.4% |
| 4 | ほとんど持っていない | 43 | 6.9% |
| 5 | 全く持っていない | 17 | 2.7% |
| 6 | よく分からない | 63 | 10.1% |
| 7 | ※無記入 | 6 | 1.0% |

【問2】清水町の住み心地はいかがですか。(1つ回答)

| | | | |
|---|-----------|-----|-------|
| 1 | とても住みよい | 95 | 15.2% |
| 2 | まあまあ住みよい | 350 | 56.2% |
| 3 | どちらともいえない | 136 | 21.8% |
| 4 | 住みにくい | 29 | 4.7% |
| 5 | とても住みにくい | 8 | 1.3% |
| 6 | ※無記入 | 5 | 0.8% |

【問3】あなたは、これからも清水町に住み続けたいと思いますか。(1つ回答)

| | | | |
|---|-------------------|-----|-------|
| 1 | ずっと住み続けたい | 279 | 44.8% |
| 2 | 当分は住み続けたい | 226 | 36.3% |
| 3 | 町外の別の場所にやがては転居したい | 102 | 16.4% |
| 4 | すぐにでも転居したい | 9 | 1.4% |
| 5 | ※無記入 | 7 | 1.1% |

【問4】上記の問において「1・2」とお答えした方に伺います。住み続けたい理由は何ですか。

※1 自由記載(別紙参照)

【問5】上記の問において「3・4」とお答えした方に伺います。住み続けたくない理由は何ですか。

※2 自由記載(別紙参照)

【問4】

【問5】

●20歳未満

| 【住み続けたい理由】 ※1 | 【住み続けたくない理由】 ※2 |
|--|--|
| 自然などの環境がよく、学校が近いため。 | 就職したい場所が遠いから。 |
| 知っている人が沢山いるから。住みづらいわけではないから。 | 将来望む職場によっては清水町じゃなくても良い。 |
| 職場が近いから。 | 職場が近いところに住みたいと考えているため。 |
| 学校のため。 | 清水町外の職場で仕事をするため。 |
| 清水が住みやすい。 | 不便。 |
| 自然が沢山あり、のどかで良いため。 | 道外の大学に行きたいから。 |
| 祖父母もずっと町内にいるから。 | 転職を考えているため。 |
| 親の職場が清水町だから。 | 一人で生きていく力を身につけるため。 |
| 環境がいいから。 | 市街地と農村部との差がありすぎている。永住には不向き。 |
| 清水町職員になる際に人生の設計を清水町で立てたから。また交通の便も良いから。 | 現在は家族が居るが、将来はどこに住むか分からない。 |
| 静かで住み心地が良い。 | 進学先が遠いから。 |
| 家族が住んでいる。 | 学校から遠い。 |
| 生まれてから10年以上御影に住み続けているため。 | 帯広に就職したい。 |
| 自然豊かで水も美味しく住みやすい。 | 若い人が生活するには不便。 |
| 長年住み慣れているから。 | 愛着はあるが就きたい職業に就けるか分からない。 |
| 美味しい食べ物がたくさんある。 | 少し活気が足りない。 |
| 町民の方々がみんな優しくあたたかいから。 | 自身の志望する大学が遠いから。 |
| 静かな環境が好きだから。 | 店がすくない。 |
| 職場の意向により。 | スーパーがほとんどなく、市内への交通便が充実していないから。 |
| | 都会だと近くに何でもあり、充実しているから。 |
| | 自宅が市街地から遠いから。飲食店は多いが、遊ぶところや買い物できる場所、コンビニやスーパーなどが少ないから。 |
| | 若者がいない。 |
| | 実家が帯広の為、戻りたいから。 |
| | 移動が不便。本州の大学へ進学し、その近辺で就職したいから。 |
| | 娯楽施設がない。 |
| | 道外に就職して働きたいから。 |
| | 他のところにも住んでみたいから。 |

●20歳～24歳

| 【住み続けたい理由】 ※1 | 【住み続けたくない理由】 ※2 |
|--|---|
| 家を建てたから。 | 愛着がない。町に魅力を感じない。 |
| 職場が町内にあるため、今の職を続ける間は町内に住みたいから。 | 未来を感じない。 |
| 職場が近いから。 | 不便だから。 |
| 清水町に自分自身を成長させてくれた恩があり、この場所で働けることを幸せに思っているから。町の人や環境が大好きだから。 | ごみの分別。 |
| 田舎暮らしにあこがれていたから。 | 何もないから。 |
| 入所施設で生活しているから。 | 子育て環境、もの(コンビニ・スーパー・服・本屋・食事処)の少なさ、広島に帰りたい。 |
| 住み慣れている。 | |
| 長年住んでいる。 | |
| 最近来たから分からないが、自然が豊かで環境も良く住みやすい。 | |
| 住み慣れていて職場があり、静かで過ごしやすいため。 | |
| 農業を営んでいるから。 | |
| 就職し、この町に愛着を持ったから。 | |
| 職場が近く、高速道路も近くて便利。 | |

●25歳～29歳

| 【住み続けたい理由】 ※1 | 【住み続けたくない理由】 ※2 |
|---|--|
| 静かだから。子どもがのびのびと過ごせるから。 | 公共の交通手段が少ない。車を持っていないとかなり不便。 |
| 持家があるのでずっと清水町で暮らしたい。 | いずれは実家の近くでくらしたいから。娯楽施設が無く退屈だから。災害時の役場の対応が悪かったから。 |
| 職場が近いから。特に不自由がないから。 | 嫌がらせされているから(庭に皿や茶碗の破片を埋められたり、騒音など)。 |
| 生まれ育ったまちなので、子どもも同じように暮らしてほしい。 | 町民の干渉が多いから。 |
| 買い物するには不便を感じないから。 | 町の雰囲気になれない。暖かくなると外が臭くて住めない。 |
| 入所施設で生活しているから。 | 色々な市や町を見たいから。 |
| 職場が町内にあるから。 | 知っている人が多く、自分のことが等が他人に伝わっているから。 |
| 子育て支援に力を入れていると思う。家族で牧場をやっているのだから、今後も家族みんなで頑張っていきたい。 | 今後転職して地元へ帰るから。 |
| 職場が近く、子育て環境がいいから。 | |
| 職場があり、夫の実家も清水にあるから。 | |
| 設備が充実している。 | |
| 家があるから。 | |
| 主人の職場があるから。 | |
| 今の職場が好きだから。 | |
| 長年住み慣れているから。実家が近くにあるから。子育て環境が良いと聞いたことがあるから。 | |
| 自然が素晴らしい。 | |
| 住み慣れているから。 | |

●30歳～34歳

| 【住み続けたい理由】 ※1 | 【住み続けたくない理由】 ※2 |
|---|--|
| 仕事(農業)をしているので町外に出る予定はない。 | 古びている印象で愛着を持ちにくい。買い物などが不便。魅力的な施設やお店は全て隣町など町外にある。 |
| 長年住み慣れているから。 | 買い物がしづらい。 |
| 職場が町内にあるため。 | 特に産婦人科など、医療施設が近づく、出産して子育てする人にとって不便だから。 |
| 自然が豊かで山並みが美しい。子育ての環境が良い。 | インターネット環境が整備されていない。 |
| 職場が近くにあり住み慣れているから。 | |
| ほどほど田舎で帯広から近い。 | |
| 今のグループホームで暮らしたい。 | |
| 子育てしやすい環境であるため。 | |
| 子育て支援が手厚く助かっているから。 | |
| 今の仕事場が気に入っている。 | |
| 15年以上清水町に住んでいるから。 | |
| 家業を継続するから。 | |
| 職場が近い。 | |
| 交通の便が良い。 | |
| 夫の職場が近くにあり、また、家を建てた。子どもが幼稚園に通っており、小学校への進学を考えても住んでいたい。 | |
| 帯広へのアクセスがよく、子ども園や学童が子育てをサポートしてくれるので、環境は悪いが人と人とのつながりやサービスが素晴らしい。 | |
| 移住環境がいいから。 | |
| 交通の便が良いから。 | |
| 旦那が清水町で働いているから。 | |
| 地元だから。 | |
| 経営しているお店が町内にあり、とても周辺環境が良いから。 | |
| 会社に近く、子育て環境がいい。 | |
| 親と同居のため。 | |
| 祖父母が建てた家を手放したくない。維持管理経費はかかるが、守っていききたい。 | |

●35歳～39歳

| 【住み続けたい理由】※1 | 【住み続けたくない理由】※2 |
|--|---|
| 子どもの医療費が18歳まで無料というのがとても魅力。帯広市へも車で30分程度なので。 | 愛着がない。子供の遊ぶ場所や活動の選択肢が少ないから。 |
| 家を建てたから。 | 地元の親の介護があるため。 |
| 日高山脈を見られ、景観が素晴らしい。地面がコンクリートで固められていないですし、電線も少ないので空を広く見渡せ最高。 | 車が運転できなくなったときにとても生活できないから。 |
| 今のところ自分と家族の職場と住居の距離がちょうどいいから。 | 他の町で暮らしたことが無いので、一度位は外にでたい。清水町に問題があるというわけではなく、視野を広げたい。 |
| 職場近いから。 | お店や遊ぶところが少なく、どんよりしている感じがするから。 |
| 子育てをしていく中でコミュニティが出来たこと。 | 子育て環境、特に高校に全く魅力を感じない(幼稚園、保育所、小中学校までは問題ない)。 |
| 家族の職場が町内にあるから。 | 免許を持っていないので車移動ができない、最悪自動車通勤になるから、ちょっと同級生から離れたたい。 |
| 夫の職場が清水町なので、今のところ他に移る理由も無い。 | 眼科が近くに無いのが心配だ。老いた身体で視力の悪い中、帯広まで行くのは大変だろうと想像している。 |
| 住みやすい環境だから。 | 小中幼稚園など公共施設が点在していることは子育て環境がよいとはいえない、通学路に防犯カメラがなく不安。 |
| 家で酪農を営んでいるから。 | |
| 住み慣れている。 | |
| 特に問題ないから。 | |
| 入所施設で生活しているから。 | |
| 職場が近いから。 | |
| 自分や家族の職場が町内にあるから。 | |
| 前町長より、現町長に可能性を感じている。 | |
| 息子の友達が清水町に居るから。 | |
| 15年以上清水町に住んでいるから。 | |
| 住めば都。 | |
| 実家もあり、長年住んでいる。 | |
| 農業をしているから。 | |
| 子育てが充実しているから。農業をやっており、土地を守る。十勝のどこかへ行くにも楽な場所だから。 | |
| 職場・学校が町内にあるため。 | |
| 自宅が職場だから。 | |
| 長年住み慣れているから。職場が町内にあるから。 | |
| 家族、仕事があるから。 | |
| 色々取り組みをされている姿勢があるから。 | |
| 子育て環境が良いから。 | |
| 主人の職場がある新得に近いし、スーパーなど新得に住むよりは充実しているから。 | |
| 住みやすい、近所の方々が温かい、子育てしやすい、通学・学童通いがしやすいから。 | |
| 農業を営んでいるので、子育て環境に満足なので。 | |
| 長年住みなれている。 | |
| 職場が近い。子育てがしやすい。 | |
| 自分や家族の職場が近い。 | |
| 転居する理由がない。 | |

●40歳～44歳

| 【住みたい理由】※1 | 【住みたくない理由】※2 |
|--|--|
| 現職場勤務中は清水町に住み続けたいと思う。 | 牛のにおいに慣れないから。JRまで遠いから(徒歩)。 |
| 妻の実家のそばだから。 | 乗り物を運転できないから。 |
| 交通の便の良さ。 | ファミリー向けの家が少ない、道外から来た私は町営住宅を借りるための連帯保証人が二人いない。 |
| 自宅が職場だから。 | 通勤に時間がかかるため。 |
| 家族が近くにいるから。 | 愛着がないから。 |
| 職場が町内だから。気候と風景を気に入っているから。 | 職場が帯広のため、通勤に時間がかかる。 住宅の背後が雑木林で虫が大量で不快。 |
| これからもグループホームで暮らしたい。 | 夏になると耐え難い悪臭がするから。愛着が無い。 |
| 清水町で仕事して、これからも皆と暮らしたい。 | 子どもの成長につれて、高校への通学や生活圏までの距離が遠くなる。また林業育成に対する意識が薄い。 |
| 環境が良いが転勤がある。 | 店が少ない。 |
| 子どもを通した人間関係に恵まれているから。 | 特に理由はないが、ずっと住みたいとは思わない。 |
| 入所施設で生活しているから。 | |
| 住み慣れている。 | |
| 職場が町内にあるから。 | |
| 農業を続けるため。 | |
| 帯広や札幌から近い。 | |
| 住みやすい。自然も空気もいい。水が美味しい。 | |
| 生まれ育った町だから。 | |
| 職場があるから。親の居住地への交通便も良いから。 | |
| 自分があるから。災害から復興して住みよいまちとなるところを見たい。 | |
| 商業施設が充実している。子どもを遊ばせる場所が近くにある。特急、高速バスが町内に停まるので、札幌へ行くのも便利。 | |

●45歳～49歳

| 【住み続けたい理由】※1 | 【住み続けたくない理由】※2 |
|-------------------------------|---|
| 職場が町内にあるから。 | 特にありません。 |
| 持家があるので。 | 交通の便はいいが、店が少ない。周りの環境にも魅力がない。 |
| これから同じ施設で生活したい。 | 老後の生活には不便。 |
| 家族の職場がある。子どもの友達が居る。 | 仕事の転勤や子供の進学によっては住む場所が変わるため。 |
| 農業。 | 活気を感じられない。道の駅とかがあると清水町のことを話すことができ、地方から人を呼びかけになると思われる。 |
| 環境が住みやすい。 | 慣れないことが多いから。 |
| 持家のため。 | 町外に実家がある。 |
| 高速があり、近くにスーパーやコンビニある。 | 都会に住みたいから。友人がいないから。 |
| 持家がある。 | |
| 親が居る。 | |
| 入所施設で生活しているから。 | |
| 住み慣れている。 | |
| 長年住みなれていて、帯広にも近い。 | |
| 老後は交通の便が良いところに住みたいが、今は不自由がない。 | |
| 子育てに良い状況だし、町内に職場があるから。 | |
| 子供が学校に馴染んでいるから。親が御影にいるから。 | |
| 自分や家族の職場、学校などがあるから。 | |
| 転居する理由がない。 | |
| 仕事があるから。 | |
| 持ち家もある、住み慣れている。 | |

●50歳～54歳

| 【住み続けたい理由】 ※1 | 【住み続けたくない理由】 ※2 |
|--|---|
| 仕事上(土地があるから)。 | 市街から離れている場所に住んでいるため、高齢者になってからも住むには不便だから。 |
| 家業があるので転出することが出来ない。 | 老後、車の運転ができなくなったときの不安。 |
| 商売(お店)をしているので住んでいるが、老後を考えると住み続けるのは不安がある(通院や買い物)。 | 年齢を重ねてからの生活・病院等で便利なまちで暮らしたい。 |
| 親の家が近くにあるから。 | 町のあり方や行政、子育ては感謝しているが、環境(におい)が悪い。くさくて生活できない。 |
| 家族みんなで仲良く暮らしている。知り合えた友人とも知人とも有意義に過ごしていきたい。清水の今後に楽しみ。 | 将来徒歩生活になったときに周りに商業施設が無いから。 |
| 住み慣れている。 | 冬の通勤が厳しいから。 |
| これからも同じ施設で生活したい。 | 他人の畑の管理が悪く、住環境が侵されている。行政から見放されているから。鳥インフルのツケを押し付けられたから。 |
| 自然環境がよく、生活するうえでの不自由さがなく、人が優しいと感じているから。 | 眼科がない。 |
| 生活環境がいいから。友達がいるから。 | |
| 農業なので住まざるを得ない。 | |
| 施設で生活しているから。 | |
| 職場が町内にあるから。 | |
| 静かで良い。 | |
| 自然にあふれ、住みやすい環境だから。 | |
| 親の介護。 | |
| 特に町外へ出る理由がない。 | |
| 農業なので、ここに住み続ける。 | |
| 町民が良いから。 | |
| 家を建てたから。風景、十勝の中での立地が良いから。 | |
| 子供たちの故郷であるから。 | |
| 持ち家があるから。 | |
| 職場が町内なのと持家のため。 | |
| 他町に行く理由がないので。 | |
| 情けがある。人が優しい。 | |
| 家、土地、親戚がいる。 | |
| 現在酪農をしている。 | |

●55歳～59歳

| 【住み続けたい理由】※1 | 【住み続けたくない理由】※2 |
|---|-------------------------------|
| 長年住み慣れているから。 | 林業を営んでいるが、入札も無く地元事業体にメリットが無い。 |
| 環境が良い。 | 管外に家族がいるので近い将来は転出を考えている。 |
| 自分や家族の職場が町内にあるから。 | 老後の交通手段や文化的活動場所に不安がある。 |
| 自然豊かで人もよく、帯広も近いから。 | 親の近くに住みたい。 |
| 身近に豊かな自然があり、多くの知人がいる。 長年住み慣れているため、地域とのつながりも多いため。 | 買い物をするには不便、道路の除雪が悪い。 |
| 今のグループホームでこれからも住み続けたい。 | 上水道がないから。 |
| 住み慣れていて、町内の人間関係も良いと思う。 | |
| 交通の便が良い。 | |
| 御影の人達は優しいからそのまま住みたい。 | |
| 幼いころから育った町で友人も多く居る。 | |
| 他に住居が無いから。 | |
| 自分の家族・職場が町内にあるから。 | |
| 住み慣れた土地であり、知人友人も居る。また、今後の町の対策にも期待を寄せている。 | |
| 持家があるため。 | |
| 農業者なので、土地を職業の基本としている。 | |
| 自分が育った地であり、交通の便が良いから。 | |
| 長年住み、老後の生活プランもあるから。 | |
| 長年住み慣れているから。家があるから。 | |
| 生まれ育った町だから。出来れば孫もここで育ててくれたらと思う。 | |
| 家族の職場が近くにあるから。 | |
| この町で生まれ結婚して、この町にずっと住み続けているから、いまさら他へは行こうと思わない。 | |
| 環境、住居としての条件 住民を含めあらゆる可能性を秘めた町である。 | |
| 職場が町内にあるから、日常的な生活用品は町で手に入る。 | |

●60歳～64歳

| 【住み続けたい理由】 ※1 | 【住み続けたくない理由】 ※2 |
|---|---|
| 自分や家族の職場・学校等が町内又は近くにある。 | 病気になったときに日赤やその他の医院に該当する科が整っていないので不便。シャッター街による寂れた印象をうける。 |
| 住環境が素晴らしい(静か、景色が良いなど)。 | 自分の病気で行く病院がないため。 |
| 牛フン以外は空気がよく静かで自然に恵まれている。都会にはない雨の気配冬の厳しさ等が好きです。 | |
| 家族の職場が町内にあるから。長年住み慣れている。交通のアクセスがよいから。 | |
| 親・兄弟もいて、住み慣れているから。 | |
| 持家があるので、しかし、この町に子供、親族はいないためいつまでここにいるかは分からない。 | |
| 家族が居るから。 | |
| 清水町で生まれ育ち、清水町が好きだから。 | |
| これからもこの施設でくらしたい。 | |
| 生まれてからずっと清水で暮らしてきた。この町の人達の温かい対応が好きです。 | |
| 長年住みなれている。職場は町外だが、通える範囲である。 | |
| 家族が町内に居る。 | |
| 長年住みなれ、近所の付き合いもよし。買い物等もまあまあです。 | |
| 家があり、妻の母と同居している。 | |
| 特定検診等が充実している。 | |
| 長年住み続けていて困り事も何とか解決できる環境だから。 | |
| 自分たちが働いてきた場所があるし、交通にも不便なく、年老いても暮らしやすいと思うから。 | |
| 長年住み慣れており、気候などが良いから。 | |
| 車が運転できる今は芽室・帯広に近く便利。診療所があり、休日に診てもらえるので安心。ただ、年をとると不安。 | |
| 生活環境が良いから。近隣との人間関係が良いから。 | |
| 自然に囲まれ、小さな町の割には医療機関や商業施設に恵まれ、高齢者に対しても様々な取組をしてくれているから。 | |
| 歩いて10分くらいの所に生活に必要な施設が揃っている。 | |
| 自営業のため。 | |
| 家族で酪農、次世代へと継承。 | |

●65歳～69歳

| 【住み続けたい理由】※1 | 【住み続けたくない理由】※2 |
|---|--|
| 生活に必要な環境が整っているから。 | 車がないと移動できない。 |
| 風景がいいから。 | 何もないから、公園のベンチも汚くて座れない。孫と遊べる場所もない。車がないのでどこへもいけない。 |
| 単身高齢になり子供のそばで暮らし、人生を終える。 | |
| 長年住み慣れているから。 | |
| 持家があり、長年住み慣れているから。 | |
| 職場・家・友達が居るから。 | |
| 町内に家族が居る。住み慣れており落ち着く。 | |
| これからもグループホームで暮らしたい。 | |
| 長年住んでいるのでいまさら他にはいかない。 | |
| 自分や子どもの職場が近い。自然にあふれている。 | |
| 高齢にともない転居は考えられない。 | |
| 町内に孫が居ていつでもあえるから。 | |
| 自然環境がいい。交通の便がいい。 | |
| ふるさと一番。 | |
| 帯広も近く、自然環境がいい。 | |
| 親の世話をするため。 | |
| 夫のふるさとであり、息子が後継者としてがんばっているの。 | |
| 農業を営んでいるから。 | |
| 99歳の母がいるので、当分はここで暮らすから。 | |
| 職場・診療所・運動施設などが近くにあるから。知人がいるから。 | |
| 長年住んでいることと、高齢であってもシルバー人材センター他アルバイト程度でも働く所があるから。 | |
| 長年住み慣れているから。 | |
| 子供の職場がある。転勤で清水町に住んで45年程になる。 | |
| 自然に恵まれ、持家に住んでいること。 | |
| 病院があり、交通の便も良い(車に乗れなくなっても根室本線が通っているので大丈夫)。 | |
| お金がないからどこへもいけない。 | |
| 近所と仲良く、互いに気心がしれていて楽しい。健康なうちは住み続けたい。 | |
| 住み慣れている、近所の人たちも顔見知り、親しい友達が多い。 | |
| 親類、友達が近くにいる。帯広の病院へ行くのも便利。 | |
| 仕事の関係もあるが、地理的に最適である。 | |
| 長年住み慣れている、自宅がある、農産物をつくって食べている。 | |
| 自分の親、兄弟、姉妹がいるから。 | |
| 家を建てたから。 | |
| このまちに骨をうめる。 | |
| 長年住んでいる。 | |

●70歳以上

| 【住み続けたい理由】 | 【住み続けたくない理由】 |
|---|---|
| 長年住み慣れており、JRや国道などにより利便性が良い。 | 店、スーパーがない。茅室町を参考に冬の間は町のダンプローターを使って除雪を町の職員でやるべき。 |
| 今のところなら不自由ない。知人が多いから。 | いずれ子供のところに行く。 |
| 長年住み慣れていて、仲間が沢山いる。 | 車以外交通手段が無い。 |
| 生活に必要な環境が整っているから必要な建物等が近くにあるから。 | 農業をやめたら車移動できないので転居したい。 |
| 長年住み慣れているから、父や母のお墓を守っていきたい。 | 車がない暮らしの方にはつらい。コレを理由に今後住み続けられるか不安。 |
| 町内会のつながりがいいから。 | |
| 自分の持家があり、子ども達も清水町に持家があり住んでいる。 | |
| 親の介護をしている。自分の生活が自立できている間は住みたい、その後は不安。 | |
| 30年住み続け空気もよく、友達もいるから良い。 | |
| 知らない土地に住みたくない。友人や知人がおおいから。 | |
| 高齢であり、今後住み続ける以外ない。 | |
| 息子家族の近くが心強いから。 | |
| 夫婦共に清水町で生まれ、長年住み続けているから。 | |
| 住み慣れた景色、程よい人間関係。 | |
| 持家で長年住み慣れているから。 | |
| 愛着がある。 | |
| 生活基盤の場所になっているから。 | |
| 災害少なく住み慣れた土地。 | |
| 子、孫と一緒に。 | |
| 静かで交通の便も程よい。 | |
| 生まれも育ちも清水で今も御影のグループホームで生活しており、今後も生活したい。 | |
| 息子がいる。 | |
| 入所施設で生活しているから。 | |
| 長年ここに住んでいるが加齢により永住は厳しいと思う。 | |
| 持家があり、いまさら他の土地にいけない。 | |
| 知人も多く、住み慣れている。交通の便もよく環境が良い。 | |
| 清水町で生まれ、育って職場に恵まれ、元気に人様のお役になるアルバイトをしています。 | |
| 緑豊かで風景が良く雪も道内では少ない方だから。長年住み慣れているから。 | |
| 子供が住んでいて、長年住み知人も多いから。 | |
| 緑が多く、散歩にはとても良い。安心して生活できるし、帯広が30分圏内も嬉しい。 | |
| 人間が良い人ばかりだから。 | |
| 他の町で住んだこともなく、長年住み慣れていて安心していられる。 | |
| 高齢なので最後まで。 | |
| 町内に家をたて、子どもと住んでいる。 | |
| 静かで住みやすい～老後の生活に良い。 | |

●年齢未記入

| 【住み続けたい理由】 | 【住み続けたくない理由】 |
|--------------------|--|
| 長年住み慣れている。愛着がある。 | 買い物・外食に不便。子育て、特に高校に行く時期は環境が悪い(選択肢が無い)。 |
| 市街地が充実しているから。 | 職場が遠い。 |
| 実家が清水で、夫の職場も清水だから。 | |

【問6】清水町での生活の満足度と、あなたやあなたの家族にとっての重要度をお伺いします。

| 【満足度】 | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 1. 住宅対策・公営住宅の整備 | 12.4% | 24.7% | 13.8% | 6.1% | 36.4% | 6.6% |
| 2. 水道・下水道の整備 | 36.1% | 28.9% | 6.7% | 5.5% | 18.0% | 4.8% |
| 3. ごみの収集・リサイクル | 18.9% | 30.8% | 23.3% | 13.3% | 9.0% | 4.7% |
| 4. 河川や水辺の環境整備 | 10.3% | 28.6% | 16.4% | 8.2% | 31.8% | 4.8% |
| 5. 防災対策 | 11.4% | 27.9% | 17.5% | 9.3% | 28.3% | 5.6% |
| 6. 公園・緑地の整備 | 14.6% | 32.6% | 16.5% | 10.3% | 20.7% | 5.3% |
| 7. 道路の整備 | 13.3% | 32.3% | 22.2% | 15.4% | 11.6% | 5.3% |
| 8. 道路の除雪 | 11.1% | 27.4% | 28.4% | 18.9% | 9.6% | 4.5% |
| 9. 公共交通網の整備 | 10.8% | 26.0% | 21.0% | 16.4% | 20.9% | 5.0% |
| 10. 地域の交通・防犯 | 11.4% | 34.0% | 16.1% | 6.4% | 27.0% | 5.1% |
| 11. 保健・医療環境 | 22.8% | 32.3% | 17.5% | 10.0% | 12.4% | 5.1% |
| 12. 子育ての環境や支援 | 18.1% | 28.4% | 8.8% | 4.3% | 34.8% | 5.5% |
| 13. 小・中学校の教育環境 | 16.1% | 27.9% | 7.9% | 4.3% | 38.5% | 5.3% |
| 14. 障がい者福祉の充実 | 14.1% | 18.9% | 9.5% | 3.9% | 48.0% | 5.6% |
| 15. 高齢者福祉の充実 | 14.3% | 24.1% | 12.4% | 5.6% | 38.7% | 5.0% |
| 16. 青少年の健全育成 | 7.4% | 24.1% | 10.0% | 3.4% | 49.4% | 5.8% |
| 17. 文化・スポーツ・生涯学習の推進 | 10.0% | 28.4% | 12.5% | 4.0% | 39.8% | 5.3% |
| 18. 国際交流の充実 | 5.5% | 15.9% | 10.3% | 3.7% | 58.9% | 5.8% |
| 19. 農業の振興 | 10.0% | 25.2% | 10.3% | 3.7% | 45.3% | 5.6% |
| 20. 森林の保全・林業の振興 | 5.1% | 18.3% | 11.1% | 3.5% | 56.3% | 5.6% |
| 21. 農村環境の整備 | 4.8% | 21.0% | 12.0% | 5.9% | 50.1% | 6.1% |
| 22. 商業の振興・商店街の活性化 | 3.7% | 12.2% | 29.5% | 25.4% | 23.8% | 5.5% |
| 23. 企業の誘致・雇用の確保 | 3.0% | 11.6% | 22.0% | 20.4% | 37.7% | 5.3% |
| 24. 観光の振興 | 3.5% | 16.7% | 23.9% | 21.0% | 29.2% | 5.6% |
| 25. 移住・定住の促進 | 4.5% | 17.5% | 18.8% | 11.1% | 42.1% | 6.1% |
| 26. 地域活動・コミュニティへの支援 | 6.9% | 27.4% | 12.7% | 5.9% | 41.4% | 5.6% |
| 27. 行政情報等の発信 | 8.7% | 29.5% | 14.9% | 8.8% | 32.6% | 5.5% |

【問6】清水町での生活の満足度と、あなたやあなたの家族にとっての重要度をお伺いします。

| 【重要度】 | 高い | やや高い | やや低い | 低い | わからない | 未回答 |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 住宅対策・公営住宅の整備 | 21.0% | 26.0% | 8.3% | 8.0% | 26.5% | 10.1% |
| 2. 水道・下水道の整備 | 38.8% | 25.0% | 6.3% | 4.2% | 15.6% | 9.3% |
| 3. ごみの収集・リサイクル | 39.6% | 30.0% | 7.5% | 3.9% | 9.8% | 9.1% |
| 4. 河川や水辺の環境整備 | 23.0% | 27.9% | 10.1% | 7.2% | 22.6% | 9.1% |
| 5. 防災対策 | 36.8% | 23.9% | 6.7% | 5.1% | 18.1% | 9.3% |
| 6. 公園・緑地の整備 | 17.8% | 30.2% | 16.9% | 7.4% | 18.5% | 9.3% |
| 7. 道路の整備 | 31.5% | 29.9% | 11.4% | 5.9% | 11.7% | 9.6% |
| 8. 道路の除雪 | 41.9% | 25.8% | 9.8% | 4.0% | 9.1% | 9.3% |
| 9. 公共交通網の整備 | 27.0% | 26.5% | 11.4% | 7.7% | 18.5% | 9.0% |
| 10. 地域の交通・防犯 | 29.9% | 27.6% | 10.3% | 4.7% | 18.1% | 9.5% |
| 11. 保健・医療環境 | 46.9% | 24.7% | 5.0% | 4.5% | 10.3% | 8.7% |
| 12. 子育ての環境や支援 | 33.1% | 20.1% | 7.4% | 6.7% | 23.1% | 9.6% |
| 13. 小・中学校の教育環境 | 29.1% | 21.3% | 6.7% | 6.4% | 26.3% | 10.1% |
| 14. 障がい者福祉の充実 | 26.5% | 20.5% | 8.7% | 4.7% | 29.7% | 10.0% |
| 15. 高齢者福祉の充実 | 30.2% | 23.8% | 8.3% | 5.3% | 23.1% | 9.3% |
| 16. 青少年の健全育成 | 17.3% | 19.7% | 12.2% | 6.3% | 34.2% | 10.3% |
| 17. 文化・スポーツ・生涯学習の推進 | 16.4% | 23.9% | 13.8% | 6.3% | 29.9% | 9.8% |
| 18. 国際交流の充実 | 6.7% | 14.9% | 16.7% | 11.4% | 40.3% | 10.0% |
| 19. 農業の振興 | 24.2% | 21.0% | 8.8% | 5.8% | 30.3% | 9.8% |
| 20. 森林の保全・林業の振興 | 15.4% | 16.5% | 12.7% | 6.7% | 39.2% | 9.5% |
| 21. 農村環境の整備 | 19.4% | 20.1% | 10.4% | 6.4% | 33.9% | 9.8% |
| 22. 商業の振興・商店街の活性化 | 25.2% | 27.9% | 9.5% | 8.2% | 19.9% | 9.3% |
| 23. 企業の誘致・雇用の確保 | 23.3% | 23.8% | 10.4% | 6.6% | 27.0% | 9.0% |
| 24. 観光の振興 | 19.3% | 25.0% | 14.8% | 7.5% | 23.9% | 9.5% |
| 25. 移住・定住の促進 | 16.1% | 22.6% | 13.2% | 9.3% | 29.2% | 9.6% |
| 26. 地域活動・コミュニティへの支援 | 12.4% | 25.5% | 14.1% | 6.7% | 31.9% | 9.3% |
| 27. 行政情報等の発信 | 18.1% | 26.5% | 11.6% | 6.3% | 28.4% | 9.1% |

【問7】清水町がこれから10年間で特に力を入れて取り組む必要があると思うことは何だとお考えですか。

(あてはまるもの全て)

| | 回答数 |
|---------------------|-----|
| 1. 住宅対策・公営住宅の整備 | 142 |
| 2. 水道・下水道の整備 | 121 |
| 3. ごみの収集・リサイクル | 220 |
| 4. 河川や水辺の環境整備 | 114 |
| 5. 防災対策 | 236 |
| 6. 公園・緑地の整備 | 109 |
| 7. 道路の整備 | 166 |
| 8. 道路の除雪 | 234 |
| 9. 公共交通網の整備 | 165 |
| 10. 地域の交通・防犯 | 157 |
| 11. 保健・医療環境 | 333 |
| 12. 子育ての環境や支援 | 268 |
| 13. 小・中学校の教育環境 | 193 |
| 14. 障がい者福祉の充実 | 152 |
| 15. 高齢者福祉の充実 | 324 |
| 16. 青少年の健全育成 | 94 |
| 17. 文化・スポーツ・生涯学習の推進 | 88 |
| 18. 国際交流の充実 | 48 |
| 19. 農業の振興 | 184 |
| 20. 森林の保全・林業の振興 | 70 |
| 21. 農村環境の整備 | 116 |
| 22. 商業の振興・商店街の活性化 | 243 |
| 23. 企業の誘致・雇用の確保 | 208 |
| 24. 観光の振興 | 164 |
| 25. 移住・定住の促進 | 159 |
| 26. 地域活動・コミュニティへの支援 | 98 |
| 27. 行政情報等の発信 | 69 |

【問8】清水町が子育てしやすい町になるためには、何が重要だとお考えですか(特に重要を1つ)

| | | | |
|---|-------------------------------|-----|-------|
| 1 | 出産から子育て期間の経済的な支援 | 188 | 30.2% |
| 2 | 雇用の確保による経済的な安定 | 185 | 29.7% |
| 3 | 結婚・妊娠・子育てに関する地域の理解と支援 | 67 | 10.8% |
| 4 | 子育てに関する相談機関 | 10 | 1.6% |
| 5 | 安心して妊婦、子どもが受信できる医療機関の充実 | 93 | 14.9% |
| 6 | 放課後でも安心して子どもが過ごすことのできる施設やサービス | 54 | 8.7% |
| 7 | ※無記入 | 26 | 4.2% |

【問9】清水町の人口減少による変化を認識していますか。

| | | | | | |
|-----------|-----|-------|------------|-----|-------|
| 1. 認識している | 466 | 74.8% | 2. 認識していない | 148 | 23.8% |
| ※無記入 | 9 | 1.4% | | | |

【問10】清水町の人口が減少していくことに対してどのようにお考えですか。(1つ回

| | | | |
|---|-------------------------------|-----|-------|
| 1 | 人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべき | 141 | 22.6% |
| 2 | 人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持を目指すべき | 102 | 16.4% |
| 3 | 人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき | 283 | 45.4% |
| 4 | 人口減少はやむを得ない | 85 | 13.6% |
| 5 | その他 | 3 | 0.5% |
| 6 | ※無記入 | 9 | 1.4% |

【問11】清水町の10年後の人口規模はその程度が望ましいですか

| | | | |
|----|-------|-----|-------|
| 1 | 2人 | 1 | 0.2% |
| 2 | 9人 | 1 | 0.2% |
| 3 | 500人 | 1 | 0.2% |
| 4 | 1000人 | 1 | 0.2% |
| 5 | 1200人 | 1 | 0.2% |
| 6 | 6000人 | 1 | 0.2% |
| 7 | 7000人 | 7 | 1.1% |
| 8 | 7200人 | 1 | 0.2% |
| 9 | 7300人 | 1 | 0.2% |
| 10 | 7400人 | 1 | 0.2% |
| 11 | 7500人 | 11 | 1.8% |
| 12 | 7600人 | 1 | 0.2% |
| 13 | 7700人 | 2 | 0.3% |
| 14 | 7750人 | 1 | 0.2% |
| 15 | 7800人 | 5 | 0.8% |
| 16 | 7890人 | 1 | 0.2% |
| 17 | 7900人 | 2 | 0.3% |
| 18 | 7950人 | 1 | 0.2% |
| 19 | 8000人 | 111 | 17.8% |
| 20 | 8100人 | 2 | 0.3% |
| 21 | 8123人 | 7 | 1.1% |

| | | | |
|----|----------|-----|-------|
| 22 | 8150人 | 2 | 0.3% |
| 23 | 8200人 | 10 | 1.6% |
| 24 | 8300人 | 4 | 0.6% |
| 25 | 8500人 | 43 | 6.9% |
| 26 | 8543人 | 1 | 0.2% |
| 27 | 8600人 | 1 | 0.2% |
| 28 | 8700人 | 1 | 0.2% |
| 29 | 8750人 | 1 | 0.2% |
| 30 | 8800人 | 1 | 0.2% |
| 31 | 9000人 | 113 | 18.1% |
| 32 | 9253人 | 1 | 0.2% |
| 33 | 9444人 | 2 | 0.3% |
| 34 | 9500人 | 11 | 1.8% |
| 35 | 10000人 | 113 | 18.1% |
| 36 | 10500人 | 1 | 0.2% |
| 37 | 11000人 | 3 | 0.5% |
| 38 | 12000人 | 3 | 0.5% |
| 39 | 13500人 | 1 | 0.2% |
| 40 | 15000人 | 5 | 0.8% |
| 41 | 20000人 | 3 | 0.5% |
| 42 | 1000000人 | 1 | 0.2% |
| 43 | ※無記入 | 141 | 22.6% |

【問12】人口減少対策として、町はどのようなことに取り組むべきだと思いますか(最大2つ)

| | | |
|---|---|-----|
| 1 | 若い世代が町内で安心して働くことができるように雇用の創出を図る | 452 |
| 2 | 交通の要衝である町の強みを活かしながら、町の魅力を発信し、町外からの移住定住施策を積極的に行う | 228 |
| 3 | 出会いの機会の創出から結婚・出産・子育て・教育の切れ目のない支援を行う | 157 |
| 4 | 新たな起業への支援を行い、企業誘致を積極的に行う | 158 |
| 5 | 対策の必要はない | 10 |
| 6 | その他(※3 別紙参照) | 30 |

【問13】町づくりの方向性や、人口減少への対応などにご提案があればお書きください。

※4 自由記載(別紙参照)

【問14】清水町から連想するキーワードを3つまでお書きください。

※5 自由記載(別紙参照)

【問15】清水町の「強み」と「課題」は何でしょうか。

※6 自由記載(別紙参照)

【問12】

年代

| | |
|----|--|
| 1 | 魅力的で質の良い雇用場所の創出 |
| 2 | 町職員に町内移住 |
| 2 | 若い世代向けのお店を |
| 3 | 商業施設の増加 |
| 3 | 子どもや高齢者の医療費無料化。町税を安くする |
| 3 | 子育て支援で若者が住みたくなる工夫を |
| 3 | 1に加え賃金の増加をしないと結婚や出産に行き着かないので何とかがんばってほしい。 |
| 3 | 住む場所を増やす |
| 4 | 出産祝金でお金をばら撒くのではなく、公園等を整備し町の財産にしてほしいです。 |
| 4 | 共働き世帯への税制面などでの優遇措置 |
| 5 | 産科、産婦人科を医療機関に配置する |
| 5 | 所得上昇 |
| 5 | 清水町に住む特典をアピールする |
| 5 | 子育てしやすい環境。本別公園とまではいかずとも、町外から遊びに来たいと思わせる、魅力的な遊具がある公園が欲しい。 |
| 5 | 子育てに関するお店を増やす |
| 5 | 若者が町でお金を落とす状況づくり |
| 7 | ニセコや京極町や富良野は良い町だと感じました。その町が持つ資源の活用が大事 |
| 7 | 働けるところを作れば自然に増えます。 |
| 8 | 住みやすい生活環境整備 |
| 8 | 観光に力をいれ、人の集まる町にすべき |
| 9 | 大変難しい問題。行政で何とかできるとは思えない。 |
| 9 | 歴史まちづくりの特性を鑑み、清水町の構造から読める特性の伸ばしていく施策を積極的に行う |
| 10 | 世帯向けの借家の確保 |
| 10 | すべての世代が町内で生活できる政策など |
| 11 | 清水町の宣伝不足 |
| 12 | 選択項目が少ない。限定概念から離れた発想を |
| 12 | 清水町の存在意義を確立させる |

【問13】

年代

| | |
|---|---|
| 1 | 道の駅を作る |
| 1 | 就職場所が清水町に沢山あれば人口減少が減ると思う |
| 1 | お金が必要 |
| 1 | もう少し飲食店をふやしてほしい |
| 1 | 明らかに人口減少が進んでいるので、更なる子育て支援が必要 |
| 1 | 若者の就職口の増加 |
| 1 | かちまい花火大会とまではいかないが、清水町主催のイベントが必要だと思う。道外や町外から多くの人を集めるようなイベントを企画するべきだ。ただ、場所が無さ過ぎる。(駐車場)農家さんと協力してでも場所を確保するべきだ |
| 1 | 農業が盛んな町であるので、農業に興味関心があるかたを集めたい。清水町に住むことで得る利点等を作りたい。 |
| 1 | 本通が綺麗 |
| 1 | 出産・子育て・教育に力を入れていくべきだと思った。子育てをする母親・父親ともに絶え間ない支援を行っているべきだと思った(経済的な支援) |
| 1 | 子どもが多ければ多いほど町からの援助額を分かりやすく多くするなどの出産しやすい環境づくり。 |
| 1 | 清水町をもっと楽しい町にし、清水町から帯広に行く人を減らす。 |
| 1 | 高校生の教育無償化。学生が住みやすい町づくり。留学への費用負担。 |
| 1 | 食や農業に関することなど、清水町の魅力をもっと伝えていったら良いと思う。 |
| 1 | 清水町特有の支援などをもっとアピールする。 |
| 1 | アイスホッケー留学の促進。 |
| 1 | アイスアリーナの建替え。 |
| 1 | 就職先を増やす、魅力ある企業を増やす |
| 2 | 単身赴任の人にも住みやすいまちづくり 衣食住が満足するものを目指すこと |

| | |
|---|--|
| 2 | 若者が町に居続けるように思えるような町 |
| 2 | 地域と一体となって仕事や学校生活を送る。小さなきっかけを大事にして、高校生や若年層に清水の良さを伝えてほしい |
| 2 | 今結婚したい年代が結婚できない理由として考えられること(奨学金の返済や、税金、その他の経済的な不安)への対策を練ればいいのでは |
| 2 | 清水町に戻ってきて就職したものへの支援 |
| 2 | 保健福祉、子育てサービスの充実。 |
| 2 | 企業誘致に力をいれ、商業の進行・商店街の活性化をする |
| 2 | 減らなくする政策ではなく、減った後に対する問題点を考えて、準備に向けた政策をするべき |
| 2 | 北海道の中心にあることを前面に出し、どこへでもいけることをアピール。田舎のイメージ払拭のため先進的な事業を誘致し、拠点にしてもらいそこを売りにする。 |
| 3 | 子育て支援の充実。公園の整備。移住定住の支援。 |
| 3 | 今年引っ越して2年目になりますが、私が住んでいる方はお店がないので、清水市街まで行かなければならない状況です。商店ではなく、スーパーなどがもっとほしいです。年配の方や免許を持っていない方はとても不便。 |
| 3 | 引っ越してきて3ヶ月程度のためわからないが、低所得の割合が高い母子家庭への支援(住居、シッター) |
| 3 | 子育てしやすい環境には十分整っていると思いますが、子供が遊ぶ公園の整備や観光スポットの見直しなど目に見える整備が大切ではないでしょうか |
| 3 | 若い人に利用してもらえるような建物づくり、年に何回か意見を徴収する制度を設ける |
| 3 | 道の駅の設置。御影地区のベッドタウンとしての発展 |
| 3 | 農業が盛んとうたっているが、ほかの市町村より遅れている |
| 3 | 魅力的な観光(公園・施設等)を整備し、より多くの人に来町してもらうことが住みたいきっかけになる |
| 3 | 若い世代の交流の機会を増やしてほしい。 |

| | |
|---|--|
| 3 | 日赤病院の小児科の適当さ(みんな不安で町外まで夜でも通っている位、行く気になれません。町営にしる賃貸にしる1LDKばかりで家族がいても入れない。農村の除雪が遅い(雪が無いのに来るくせに、雪があってもこない。保育所や保健師(町外に住んでいた時には、妊娠中でも家に来て心のケアなど情報化してくれた。清水はほぼなし。保育所はやりすぎ感ある |
| 3 | 魅力があっても分かりにくかったり、知らなかったりすることが多いので、町内外、海外旅行者向けにわかりやすいまた、わくわく出来る施設があるといい。 |
| 3 | 男子図鑑が面白かった。ただ、町内では規模の小ささを感じた。十勝管内全体でのマッチングアプリの様なものがあれば、出会いが広がり町内で結婚・定住する人が増えると思う。 |
| 3 | 単身住宅は多いが、家族用の住宅が少ないため、増やしていったほうが住みやすい町になると思う |
| 3 | 子どもたちが清水を好きになれるような働きかけが必要。大人になっても清水を離れないためにも。 |
| 3 | 職場が少なすぎるから、企業を増やしていくべき |
| 3 | 観光の強化と、出産・子育て環境の充実によって、移住や出産を促進する。 |
| 4 | 自然を活かした町づくり。高齢者が住みやすい町づくり。若者の雇用確保が必要 |
| 4 | 企業誘致 町の名の宣伝(引っ越してくるまで、清水町の存在を知らなかった。) 道の駅を作る。この町にしかない特産品作りなど |
| 4 | 娯楽が少ないので、カラオケ店やレンタルビデオ店、書店などの楽しめる店が出来たらうれしい。 |
| 4 | まずは、古いイメージを使いまわすのではなく、どう見られたいかを考え直し、戦略を立て、実行するべき。成功している市町村を見学させてもらってはいかがですか。 |
| 4 | 安定した雇用(行政→企業→農業の連携の強化) |
| 4 | 高齢者に対して医療の充実が不十分である。数少ない病院の長所を広報紙等で細かく載せること。清水で働く特殊な職業(特に不足している職業)を子供向けの広報に載せる。福祉のみでなく |
| 4 | 観光・公共事業(国からの助成金等の獲得。人や金を動かさないと人口は減る。基盤である農業への支援や、雇用の促進、公共事業を国から獲得し建設業者への仕事を作る。町の美化へつなげ町外から観光客を増やす) |
| 4 | 働く場の充実で人を呼び込む |
| 4 | 御影には子どもが安全に遊べる公園がひとつもありません。町内にある公園の遊具は老朽化が進んでいたり、小さい子どもを対象としている遊具が無いため危険です。ですが、子育てをするにはとても良い環境です。手厚いサポートには感謝しています。また、出産祝金も金額が大きすぎて使い切れて居ません。皆さんそう仰られます。金額を多少小さくして、公園の整備を考えてください。 |

| | |
|---|---|
| 4 | 町のPRをした方が良い。 |
| 4 | 子育て環境の充実。20～30代をターゲットとした政策を展開することが不可欠。既存企業の雇用力強化も必要。 |
| 4 | 大自然を誇りに想う町だと感じているので、道端にごみのないきれいな町づくり。清水町への行きやすさをアピールする。交通の便をより良くする。アーティストにライブを開催してもらい、経済効果や地域活性化をもたらす。 |
| 4 | 近くに産科がほしい。出産するに当たり帯広まで行かなければならない。西十勝全体の課題 |
| 4 | 町内でかかわりを強める。地域性を高める |
| 5 | 若い世代、子育て世帯の誘致が重要だと思う 医療費が18歳まで無料はとても魅力的だが、習い事など市内まで通わなくてはいけないものもある。未就学児の水泳やスケートなど町内で出来ると嬉しい。 |
| 5 | やはり日高山脈が見られる環境は素晴らしいと思います。この環境の良さに惹かれて家族で移住してきました。うちに遊びに来た昔の友人・知人も皆「こんなに山が見えるのはすごい。ここはいいところだね」といってくれます。自然が残っている町だとアピールすれば、もっと移住者は増えるのではないかと思います。千年の森も素晴らしいところです。今は人の手でどんどん自然が開発されているので、人間の手を加えないそのままの形に、とても価値があるし、観光客もそれを求めていると思います。手付かずの自然がありつつ交通網が整備されていれば移住者も旅行者も増えると思います。これをうまく発信できればいいと思います。 |
| 5 | 町内における住民・企業など、町に関わる人たちとの意見交換や情報共有をもっと活発に行うべきだと思う。 |
| 5 | 地元の間が清水町を好きだと思っていなければ減少は当然である。住み心地の良い清水に愛着を持っているところを行政や地元人がどんどん発信してほしい。地元人が清水の悪口を言っているようではこの町に発展なし。若者に少しでも多く住んでもらえるように、ダサい清水町のイメージをセンス良く変えてほしい。(チラシやキャラクターのセンス) |
| 5 | 清水町の素晴らしさを発信し、観光に力を入れるといいのではないのでしょうか |
| 5 | 妊娠・出産・子育てにもう少し清水町ならではのものを取り入れる。教育に特色を出せば、少なくとも子育て世代はその間でも町内にとどまると思います。要は継続的な子育て支援 |
| 5 | 一次産業において近年の異常気象や世界情勢による影響で継続が可能なのか心配。一次産業がだめになったときは有害獣と言われている鹿や熊を産業にしたい。名産品に繋がらないか。 役場やJAにおいて外国人の受け入れ期間等を作ってほしい。 |
| 5 | 雇用の場の拡充 |
| 5 | 町職員の意識改革。子育て世代への支援。企業誘致 |

| | |
|---|--|
| 5 | 新しい産業や住民へのサポート |
| 5 | 現在の住人を大切にし、耳を傾けて参考にしてほしい。 |
| 5 | 産婦人科を作る |
| 5 | 光回線をとおしてほしい。教育の取組みはいいと思う |
| 5 | 清水町は医療や福祉、子育てもしやすいなど良い町だが、メインがコレと自慢できるモノが無いと感じる。中途半端になるよりも、1点集中型で考えるといいかも。もったいない建物や土地があるので活用や再活用を検討。ラインスタンプ作成(ウッチャン)。アレルギー対策用の食糧の確保。町内公園の整備(トイレ充実、オムツを替える休憩所、遊具に充実)。道の駅のような産直市場を早急に作るべき(清水のいいものをもっと発信できる場として)もったいない場所の再利用(フロイデの再活用、風車跡地)子宮ガン検診を受けれる病院の充実(どの病院でも使えるように)新規商品開発 |
| 5 | 移住者や子育て世代には充実している町。ゆえに長年住んでいる人からすると差を感じる |
| 5 | 現在の住民を大事にしてほしい。 |
| 5 | 婚活 |
| 5 | 車が素通りしないように道の駅をつくる。音更サンドームのような設備や公園が整備されていれば、定住を考えるような魅力のひとつになるのでは |
| 5 | 農村部に対するインターネット環境(光ファイバーケーブルなど)の充実。農業がもっと活性化されれば、雇用も生まれ町全体が元気になると思う。 |
| 5 | 企業誘致や道東道を活用したSAなどを作り、移住者を確保。国の機関の誘致による助成金をもらい、町民へ分配する。老人や障害者が住みやすい町にする。 |
| 5 | 婚活番組への応募。 |
| 5 | 土日遊べる公園など、設備を良くして欲しい。妊娠しても仕事を辞めるのではなく、育休制度などが臨時職員にもあったら良い。 |
| 5 | 今住んでいる人が、笑顔で暮らせる町づくりが出来ると良い。 |
| 5 | 職と住が安定していれば、買物などでは不自由ないと思うので、その2つをしっかりと欲しい。独身の人が多いなら、出会いの場の提供は必要。 |
| 5 | 今いる住民をまず大切にすること。住民の声に耳を傾けることで、減少は最小限になり、今いる住民が町の良さをアピールすれば増加につながるかもしれない。 |

| | |
|---|---|
| 5 | 御影地域は帯広からも近いが、他市町村の人は清水と聞くだけで遠く感じていると思う。移住などアピールするなら帯広や芽室から何分とか何キロとか近いことをもっと知らせるのもいいかも。土地も安いようだし、少し力を入れればベッドタウンとして若い世代の取り込みもできる。 |
| 5 | 子どもをもつ母親が働きやすい環境を雇用者側が作りやすくするための支援 |
| 5 | 優秀な人材がUターンできず管内の他自治体に就職している。親子で同じ職場は禁止など慣例に従っていると更なる人材流出に繋がるのではないか。企業誘致は積極的に行うべきで、北見市などの取り組みを参考にすると良い。テレワークという雇用スタイルもあり、物価が安いこの地域にもチャンスはある。誰かが目立つという考えを捨て、町という地域が輝くという考えに町民全体がなっていければよい町になる |
| 5 | 町に定住するか悩んでいる。定住対策がもっと魅力的になることを望む。(決め手となるようなこと) |
| 5 | 職場があるから仕方なく住んでいる人もいる。結局そういう人は大きな街に買い物に行く。清水で飲むと会いたくない人に会う可能性が高いから清水では飲まないと聞く。要するに行くところがなさすぎ。 |
| 5 | 教育の充実(小学校から高校までの町の支援の充実) |
| 5 | お祭りやイベント |
| 6 | ペットを飼えるマンションを増してほしい。 ほのか(温泉施設)の様な岩盤浴のあるご飯の美味しい施設を考える。グランピング施設も楽しそう。 |
| 6 | 現在の男子図鑑などとても良い政策をしていると思う。活動も多く取り組まれていると思うが、他町からの移住者の数や実績を今後掲示してもらいたい |
| 6 | お金(支援) |
| 6 | 観光にしても移住にしてもまず、清水町に来てもらってこんないいところだというのをアピールすることでしょうか |
| 6 | 基幹産業である農業で光回線が使えないこと。農村部への光ケーブル引く(上士幌は実施するのに清水はしないのか) |
| 6 | 子育て支援は手厚い。手厚く育った子どもが戻ってきたくなる職業があるといい。家業を継ぐ以外の理由で戻ってきてほしいです。 |
| 6 | 観光地として認知されるように取り組んでいただきたい。子育てのしやすい町になってもらいたい |
| 6 | 雇用の確保。若者が町内に残ってくれる、移住してきてくれる町づくり。出産祝金の金額が大きすぎ |
| 6 | 人口を増やせばいいという問題ではない。今居る子ども達がUターン等、町から離れないような対策が必要。障がい等を持っている人の職場確保も大切。 |

| | |
|---|--|
| 6 | 働き甲斐の在る町。働く人が多いことで人口減少対策になると思う。 |
| 6 | 交通の便の良さや、広い土地を使った観光地とした取組み |
| 6 | 他市町村を参考に出来ることから丁寧に実施していくべきだ。結果を出すまでの必死さがあれば良い。中途半端で終わらせないで。 |
| 6 | 町内で三世代が交流できるような場所があれば |
| 6 | 若い人達が清水町で働き、率先して新しいまちづくりを考え、チャレンジしてほしい。働きやすい職場(若い子達)給料がやすすぎ。子育て、出産祝金など |
| 6 | 道の駅を作り、町にお金がおちる様にする。うそのない清水町。 |
| 6 | あたりまえのことだけど、子どもから老人まで満足のいく生活を送れる様なサービスは必須だと思う。基幹産業はもちろん、サラリーマンも清水じゃなきゃだめだ！と思える町にしてほしい。 |
| 7 | 観光業・商店街の振興を図り、人を集客し、雇用を増やす。子育て支援や移住・定住対策について新たな政策を図る。人口対策は必要だが、まず、町民の安全や安心、心が豊かなまちづくりを目指すべき。 |
| 7 | ずばり、観光地と景観だと考えます。 まず、子供の集まる大規模な公園と隣接するフードコートのような飲食店。子供が集まる場所には必ず大人がつきます。その場所が清水であれば沢山町外からのお金も町に落ちます。散策できるような町並みだとより良く活気のあるそこに住みたいという気持ちの生まれる町になる。魅力のある道の駅など一日ゆっくりと清水で滞在できるコンセプトで思い切った改革をお願いします。 |
| 7 | 大樹町のロケット事業や上士幌町の子育て支援を参考にする |
| 7 | 道の駅のようなものがあることで清水町来町するきっかけになる。SNS等での発信も大事ではあるが、直接感じるものも大事 |
| 7 | 人口減少によって現在と10年後で何がどう変わるのか、問題点を明確にしたうえで、対策を取り組むべき。具体的にどの部分が大変なのか分からない。 |
| 7 | スーパーの誘致。病院の維持 |
| 7 | 御影が帯広市の通勤圏内であることをもっとアピールするべき。ホッケーの移住推進、ケア |
| 7 | 若い世代が住みやすく結婚しても経済的な面で支援してもらえるように対策してほしい。他の地域に行ったとしても戻ってこられるようなメリットがあれば良い |
| 7 | 水害の不安が取り除く。防災強化。日曜日にほとんどの店が休んでいるのであけてほしい。 |
| 7 | 人口減少による個人へのマイナスになる面や人口増加による個人へのプラス点などが分からないので答えづらいアンケートの問があった。目に見えない部分を公開すると町民の意識が変わるのではないか。 |

| | |
|---|--|
| 7 | 若い年代の就職先拡大。出産、子育てしやすい環境の推進。町中の活性化。 |
| 7 | 医療費の負担など大変有難く思う。土地の安さや住みやすさが魅力で住んだ。家を購入する人などに、その魅力を伝えられたら良いと思う。 |
| 7 | 産科婦人科が町内に必要。家族用賃貸住宅を増やすべき。 |
| 7 | 若い世代が町内で住めるよう雇用と住む場所の確保 |
| 7 | 色んなイベントをして観光客をあつめる |
| 8 | 店舗が少なく生活しづらい |
| 8 | 高齢化が進むのに高齢者が多い人口増加ではあまり意味がない。企業誘致を積極的に行って、働き盛りの世代の人を増やして若いも若きも住みやすい町づくりをしてもらいたい。市街から離れている地域にも交通面で充実させないとこの町は住みづらい。 |
| 8 | 働く場がないとすまない⇒人口減少 若い人(老人もだが)都会での買い物⇒店が寂れる 住民一人ひとりが町を守る意識が必要 |
| 8 | 「子供を増やす」が大切なことであるが、それ以前に高齢者が安心して暮らせる町⇒親をもつ町外の子供も達がそう思えたら子供も達も戻ってくるのでは。片親だけを特別扱いせず、独身者や収入の少ない方のことも考えてほしい。 |
| 8 | 若い人達が先頭を切って活気付いてくれるような方向が望ましいと思います。 |
| 8 | 自動車メーカーに協力して町全体で自動運転の試験町となり、各メーカーのテストカーを走らせる。それによりメーカーの人やIT関係の人が注目する町となる。 |
| 8 | 今の自然景観と農村環境を守り、事業所が町外へ行かないように必要な援助を行う。 |
| 8 | 自然と環境を守りながら住みよい町になってほしい。(仕事場は市内、住まいは町内ではだめなのか) |
| 8 | 雇用があれば定住の選択肢の一つとなる。悩み相談所(ジャンル問わず)を作る |
| 8 | 民泊の特区化し、外国人を多く受け入れる。清水町全体でバックアップ観光芸能に強い町にする |
| 8 | 雇用の創出。特に現在ある企業の支援 |
| 8 | 企業誘致し職業の安定化を目指す。交通の整備。観光の強化 |

| | |
|---|---|
| 8 | 交通の要衝であるが、観光や食に魅力やインパクトがないからとまらない。 |
| 8 | 若い人達が町に残ってほしい。 |
| 8 | 子育て、教育の充実と人員確保。町民が楽しめるイベントの開催。 |
| 8 | 交通の便よさを活かして、若い家族が住める様な低価格住宅地の造成。 |
| 8 | 清水の良さを確認し、持続可能な町おこしテーマを掲げる。 |
| 8 | 地産地消ではないが、町内の若者が町内に就職しないもしくはできない問題。 |
| 8 | 住んでいる人または移住者が町に興味を持てる様な町にすること。町の成り立ちや、なぜ酪農が盛んなのかなど、深いところまで発信して欲しい。 |
| 8 | 自然を最大限生かした観光づくりを行い、地方から来たいと思う様な街にする。 |
| 8 | 他町の人が「清水に遊びに行こうか」と思う場所をつくる。他町の人が住んでみたいと思えるような充実しているまちづくり 住人が地方の方に清水のここが良いと紹介できるようなところがほしい。遊びに来ても連れて行ける場所がない。 |
| 8 | 仕事をリタイアした人が年長者や小さい子どもたちを守るサポートが必要だと思う。それでやりがいも。 |
| 8 | 観光牧場、公園整備、道の駅など集客の望める施設をつくる。それにより雇用も生まれ、人口増加に繋がる。使途が住みたいと思う町にする。そのための投資は必要。 |
| 8 | 雇用の確保、町外からの移住 |
| 9 | 働く企業の確保 |
| 9 | 清水町で生まれた農産物や牛乳を活かした商品開発や売り方(インターネットや道の駅)。働く場があり、安心して住める町であれば母子、父子家庭や若い世代の人が来るかもしれない。 |
| 9 | 安定した生活が営めるよう雇用の充実、地域ネットワークの充実。 清水町の特産品の強化⇒交通の便が良い所で車が駐車できるスペースに清水町の特産物や清水町にしかないものを販売する場があるといい。 |
| 9 | 帯広のベットタウンの役割も考え、道の整備。除雪の充実。住宅の整備で住みやすい魅力のある町づくりを出来ればフロイデ温泉の復活を望みます。 |
| 9 | 企業誘致を積極的に行う。これが一番良い方法だと思う |

| | |
|----|--|
| 9 | 生活の質が上がるような経済の潤い(企業誘致・雇用拡大)。観光客のための宿泊施設・レジャー施設の充実(スキー場・キャンプ場が無くなった)。地域コミュニティの充実 |
| 9 | 人口を増やすことより「美しい町」を目指してほしい |
| 9 | 今後も増える年配者へのフォロー。子育ては第2子以降の子どもへの経済的負担減少 |
| 9 | 外へもっとアナウンスするべき。中心となる役場の元気の無さが気になる |
| 9 | 子どもだけでなく、年寄りにも無償に近いなにかがほしい。(地元農産物を買ったら町内割引になるとか、月に一回町内会をとおして有料ゴミ袋を配布するとか) |
| 9 | 子育て支援を道内一を目指すとのことなので、常時1位を維持する努力。他市町村との比較を公開することで町民が町の事業内容を把握する。コムスクが開始し、働く場所の確保は並行して考える必要がある。御影工業団地の活性化 |
| 9 | クラウドファンディングを利用して支援者をつどい、高速から直接清水公園で遊べる施設や十勝の物産展を作る広い土地を利用して作る |
| 9 | 人口減少に対し、過剰に反応しないほうがいい。人が住みやすい場所になるところが優先。無理してた町村の真似をするからその場限りになる 町長や町議員の方々にビジョンはないのか。選挙のときにいったことを実行に向けて動けば良い。困ったら町民頼みに感じる |
| 9 | 特産物が多いので、道の駅を作る。他町村からも人が寄ってくる様な公園・レストラン・施設を作る。 |
| 9 | 自然環境や教育環境をこれから整えていくことをPRLして、移住定住を促進していくと良いと思う。 |
| 9 | 特になし |
| 9 | 都市部に負けない特性ある教育方針であったり、他市町村がまねしたくなるような施策を取り入れると、潜在的にある清水町の魅力は限りなく発信できる |
| 9 | 上水道が整備されていない地区に住み、この先も計画もない。全く清水町に何も期待できない。今、井戸水もかかっているのに |
| 9 | 企業誘致を積極的に第一次産業の雇用拡大 |
| 10 | ちょっと難しいですね。 |
| 10 | 自然を活かして、もっと行ってみたいと思われなければ。いつも思うが、清水も規格外の野菜を表にしてはどうか。(農家の奥様レシピなどや出張サービスにしては) |

| | |
|----|---|
| 10 | 今の清水町は何もない。目を引くものがない。職場もない。60歳以上になっても役場で働いている人がいる(給与も変わらないで)(臨職かな)有給日も変わらず退職扱いでない。人を育てるということは難しい。だが、育てないと |
| 10 | 子供が安心して育てられる環境。充実した医療体制、出来れば働く場所があれば確保できると人が集まりだすと思います。町の所有している土地を何年か無償で貸し出す(企業に)誘致をしてほしい。 |
| 10 | 何でも無料化ではなく、内容の充実を図るのが望ましい |
| 10 | 「清水町の魅力は」と聞かれたときに思い浮かぶものはありません。のんびりした空気がいいところでもあるが。活気かけるとも感じます。 |
| 10 | 第1次産業からの農畜産物の加工物の育成・商品化 |
| 10 | 高齢化が進む中、若い世代が他の都市への流出を防いでもらいたい。 |
| 10 | 安定して働ける雇用 |
| 10 | 交通量が多いことから、道の駅のような農家や家庭菜園をやっている人達が気軽に出品できるような店 |
| 10 | 民間のアパートが建っていることは住居に対する需要はあると感じる。町営住宅の整備や家賃の再設定を行い、住みやすい住居を提供しては。帯広に通う人への支援 |
| 10 | 若い世代が町内で仕事に就ける環境。企業に空いている土地を誘致し若者の働ける場所をつくる |
| 10 | 企業誘致で雇用促進。都会の若者が新規就農の出来る体制を作る。 |
| 10 | 企業誘致 |
| 10 | 全ての子供が手厚い支援を受けられる体制の充実や、障害への理解。労働福祉など、子供が帰って来られる環境づくり。特にグレイゾーンの発達の気になる子への教育現場への対応強化。 |
| 10 | 人が集まる場所があって、そこで働く人が増えて、家族が増えていけたら良いと思う。 |
| 10 | できるだけ町内で、普通の生活が送れる町づくり。プラス交通網の整備。 |
| 10 | 若者の雇用。 |
| 10 | 清水町に住んでもらう為には、働く所があっても職種が限られているので、住み良い環境や行き届いた行政サービスが大切だと思う。 |

| | |
|----|---|
| 10 | 子供の英語教育も兼ねて、外国人の家族を雇用する。 |
| 10 | 車を使わなくても生活できる町づくり。環境を作っていくことが理想だと思う。 |
| 10 | 清水町でもっと買い物がしたいと思えるような商工会活性化に期待します。 |
| 10 | 若い世代が安心して暮らせる、働ける町。子どもから老人までこの町に生まれて暮らしてよかったと実感できる町 |
| 11 | 食品関連企業の誘致。糞尿処理施設の導入による悪臭対策 |
| 11 | 住民が安心して暮らせる町づくり |
| 11 | 他町は先に行く子育て支援を行う。二番煎じでは意味が無い(給食費の無料化など) |
| 11 | 若い人を大事に |
| 11 | 町の観光をもう一度見直すべきだと思う。 国道が2本あり、交通量もある。道の駅があっっておかしくない 町外へ町の情報を積極的に発信すべき |
| 11 | 全国的に人口減少の中にあるため分からない |
| 11 | 現在の町民が仲良く健康で安心して暮らせる町づくりができれば自然と人も来る |
| 11 | 移住制度支援。子ども支援制度 |
| 11 | 不要になった住宅活用のアイデア。ぜひ協議していただきたい。 |
| 11 | 企業誘致を積極的に行って欲しい。 |
| 11 | 出産、育児の金銭的支援や、高齢者が住みやすい町づくり。 |
| 11 | 農業法人の牧場には多数の外国人労働者がいるので、清水町民が雇用される様、給与や労働環境を援助・改善する。 |
| 11 | 無理でしょう。 |
| 11 | 清水なのに川が汚い。 |
| 11 | 高齢者の見守りなどを町内会に任せている状況なので、場所によってバラつきがある。町として新たなシステムを作るべき。 |
| 11 | 駅前が寂しすぎる。町の顔なのに景観が悪い。駅前開発に努力して欲しい。 |

| | |
|----|---|
| 11 | 活気付く町づくり。買物など帯広で買う人が多くなっている気がする。自分の町の商店を減らさない為にも、町で買物をする活動が必要。買物難民という言葉や実情を話す場が必要。 |
| 11 | 清水町だけ増やすというのは無理だと思います。現在取り組んでいる婚活を地道に続けて行くことが必要である。 |
| 11 | 若い世代が町内で働くことができ、安心して家庭を持ち、子育てしてもらうこと |
| 11 | 移住施策、新たな観光 |
| 11 | 農業振興が大事だと思う |
| 11 | 雇用促進 |
| 11 | 老人が多くなるから老人が住みやすい町 |
| 12 | 例えば、若い人が清水町に住み続けていただくために、又、移住していただくために働く場所の確保(特に配偶者)や、住宅の確保(質の高い住宅)、子育て支援、教育の充実等をパッケージ化した積極的な政策を打ち出すこと。他市町村と同じような政策では難しい。 |
| 12 | 町外からの移住。若い世代が町内で安心して働くことが出来る |
| 12 | 人口減少は本町だけの課題ではなく避けては通るのは難しいのではないか。人口減少を受け入れながらコンパクトな安定した町づくりを目指すべきではないか。 |
| 12 | 農業の法人等による雇用の創設。 基幹産業の農業・酪農への充実投資。 既存企業・工場への投資 |
| 12 | 道の駅を作ること 清水町に住んでよかった(魅力のある町へ) 現在のイベントは中途半端なことばかりである |
| 12 | 素晴らしい清水町であってほしい |
| 12 | 眼科などの病院がないので年とともに帯広など通うのが大変です |
| 12 | 立地条件を活かした住みたくなる町政を行うこと。それにより自然と人が来る |
| 12 | 交通の要所として観光や乳製品、野菜など道の駅を作ってはどうか |
| 12 | 各地区で老人会が開かれるのはいいことだと思う。 巡回バス、移動支援サービスの利用状況はどうか |
| 12 | 人口減少は避けられないと思う。自然の成り行きに任せる |

| | |
|----|---|
| 12 | 給食の無料化 |
| 12 | 発想域の拡大を図るため、町の産業構造を背景にした議員選出や最先端情報を駆使できる議員選出を可能とする |
| 12 | 道の駅のような施設。子育てしながら働ける施設 |
| 12 | 清水町を道内外に引っってもらうこと。観光が弱い |
| 12 | 若い世代の雇用の確保。良い交通条件を活かし、観光の振興を図る。 |
| 12 | 自分が家を建てたところはベッドタウンとして居住者が増えておりました。御影を帯広のベッドタウンとして発信してほしい。 |
| 12 | 酪農業を大切にしてほしい。また農協店舗(御影)が土曜日に休みとなってしまい、今後更に御影が衰退すると思われる。 |
| 12 | 若い人の就業の企業先が少ない。 |
| 12 | 立地条件などがとても良いので、企業誘致を積極的に行うと良い。 |
| 12 | 人のことを言い過ぎるので、こわい町でもある。それは清水町に生まれた人に多く、世の中の荒波を経験していない人たち。 |
| 12 | 企業を増やす。道の駅などを作る。 |
| 12 | 市内へ通勤が可能な道路、住宅整備につとめる。愛菜館(芽室)のような施設を急ぎ作るとよい |
| 12 | 特に何も期待できない |
| 12 | 職場を増やす。市街地の発展 |
| 0 | 若者が住みやすいように考える |

【問14】

【清水町のイメージ】 114

【立地・地名】 155

| | | | |
|----------------|----|----------------|----|
| 牛 | 55 | 自然豊か | 53 |
| ウッチャン | 12 | 景色が綺麗(桜・山) | 24 |
| 穏やかなまち(静か・のどか) | 11 | 日勝峠 | 19 |
| 魅力が無い | 6 | 日高山脈 | 13 |
| 災害(台風・鳥インフル) | 5 | 田舎 | 10 |
| ペケレベツ | 5 | 広大な土地 | 7 |
| 知られていない | 4 | 川(清流) | 5 |
| 牧場 | 4 | 通過点に過ぎない | 4 |
| その他 | 12 | 都市部から近い(帯広や札幌) | 4 |
| | | その他 | 16 |

【住環境・民間施設】 93

【住環境・民間施設】 54

| | | | |
|-------------|----|-------------------|----|
| 交通の便が良い(要衝) | 26 | 商店街が閑散としている(シャッター | 6 |
| くさい(堆肥・日甜) | 12 | 移住や観光の取組が弱い | 4 |
| 災害復興 | 11 | アピール不足 | 2 |
| 清水公園 | 8 | 飲食店が少ない | 2 |
| 住みよい町 | 3 | お金が無い | 2 |
| 人がみんな優しい | 3 | 考え方が古い・ダサイ | 2 |
| 平和(安心安全) | 3 | 仕事が無い | 2 |
| その他 | 27 | 借金多い | 2 |
| | | パワハラ | 2 |
| | | その他 | 30 |

【子育て・教育関係】 14

【病院・医療】 3

| | | | |
|-----------------|---|--------------|---|
| 子育て支援の充実(金銭的な) | 4 | 高校生までの医療費無償化 | 2 |
| 清水高校 | 3 | 病院 | 1 |
| 教育のまち | 2 | | |
| 子育てしやすい | 2 | | |
| 子どもが楽しく成長できる清水町 | 1 | | |
| 子どもが礼儀正しい | 1 | | |
| 保育現場の人手不足 | 1 | | |

【福祉関係】

11

【産業・名産品】

363

| | | | |
|-------------|---|----------|----|
| 高齢者が多い | 5 | 美味しい水や食材 | 78 |
| 高齢者ドライバー | 2 | 牛玉・牛とろ | 70 |
| 高齢者福祉の充実 | 2 | 農業のまち | 61 |
| 老人が安心して暮らせる | 1 | 酪農の町 | 53 |
| カリヨン | 1 | 十勝若牛 | 28 |
| | | アスパラ | 14 |
| | | 鳥せい(本店) | 14 |
| | | 千年の森 | 12 |
| | | 大手企業の工場 | 7 |
| | | その他 | 26 |

【観光・歴史・有名】

23

【スポーツ・文化】

96

| | | | |
|---------------|---|---------|----|
| アスパラ祭り | 9 | 第九のまち | 55 |
| 清流祭り | 5 | アイスホッケー | 33 |
| アニメ・漫画・朝ドラの舞台 | 4 | スポーツ・文化 | 6 |
| 清水町の歴史 | 2 | 文化のまち | 2 |
| 井ぶり選手権 | 1 | | |
| 御影ビール祭り | 1 | | |
| サイロ | 1 | | |

【問15】強み

| | | |
|------------|-----|---|
| 交通の要衝 | 108 | 高速道路インターチェンジ、2つの峠、2本の国道、特急が停まるJR十勝清水駅があり交通の利便性とアクセスのしやすさが強み |
| 豊かな自然と景観 | 62 | 豊かな自然を身近に感じ、日高山脈の山並みがとても綺麗。空気や水が清らかで、静かな環境で住みやすく、おしゃれなくても歩けるのんびりした町 |
| 農業・畜産 | 51 | 盛んな農業と畜産のバランスよく両立して成長している。人より牛の数の数が多い。 |
| 食 | 43 | 十勝若牛・乳製品、アスパラ・小豆などの新鮮な農産物がある。牛玉ステーキや牛トロ丼など、町外への知名度がアップした。 |
| 子育て支援 | 29 | 医療費免除や教育費の支援など、出産から子育てや教育までのサポートが充実している。 |
| イベントや観光、公園 | 16 | 自慢できる特産品を使った肉井まつりや十勝若牛アスパラまつりでは遠方から多くの方が来場。清水公園や千年の森など大自然の中に大きな公園がある。 |
| 農産加工と企業 | 15 | 農産加工の大規模工場がある。町外に名が通る企業が複数ある。 |
| 商店街 | 13 | コンビニやスーパーが充実し、ホームセンターやドラッグストアなどもコンパクトにまとまっている。美味しいお店がたくさんある。 |
| 文化・第九 | 7 | 学校のチャイムが第九。子どもたちが第九を歌える。 |
| アイスホッケー | 7 | アリーナがあり、アイスホッケーが盛ん |
| その他 | 26 | 公共施設が充実。帯広市への通勤圏内。コイノヨカンプロジェクト |

【問15】課題

| | | |
|---------|----|---|
| 強みを活かす | 28 | まちの強みはたくさんがるが、それを活かさきれおらず特色のないイメージがある |
| 商店街の活性化 | 24 | シャッター一街になって寂しい。日曜定休や営業時間が短いなど、賑わう機会を逃している。特に土日若者が歩いてるのを見る機会がない。 |
| 雇用の創出 | 19 | 若年層が望む魅力と安定のある雇用の場が少ない。子育てや高齢者には優しいまちだが、働き盛り世代にも目を向けるべき |
| 道の駅 | 18 | 交通の要衝を活かした道の駅をつくるべき。道の駅のようなまちの特産品を売える場所があったらよい |
| 通過型の改善 | 16 | 清水町は目的的地ではなく、観光地への通過地点となっている。交通の便が良すぎると立ち止まらう工夫が必要 |
| 情報の発信 | 13 | 観光やまちの資源のアピールが足りない。町の施策も町外にPRすべき。 |
| 子どもの遊び場 | 11 | 子どもたちが屋外で安全に遊べる場所が少ない。遊具が充実している楽しい公園がほしい。 |
| 観光振興 | 11 | イベントはあるが日常的に観光客が立ち寄れる場所が少ない。 |
| 施設整備 | 10 | 人が集まれる施設が少ない。公共施設の再整備。 |
| イベント | 9 | 清水ならではのイベントを、まちを挙げて開催すべき |
| 特産品のPR | 9 | 直売所など特産品を提供できるわかりやすい場所を確保。牛ばかりでなく鳥や豚もアピール。 |
| 環境対策 | 8 | 悪臭対策 |
| 医療の充実 | 7 | 本町にない専門診療料があるので不安 |
| 御影地区対策 | 6 | 御影地区に商業施設が少なく買い物不便 |
| 空き家対策 | 5 | 空き地・空き家・空き部屋の情報を共有し有効活用 |
| 企業誘致 | 5 | 雇用の拡大のため企業誘致をすべき |
| その他 | 68 | |

